

① アッパー、ロアーフレームの分割 I



② アッパー、ロアーフレームの分割 II



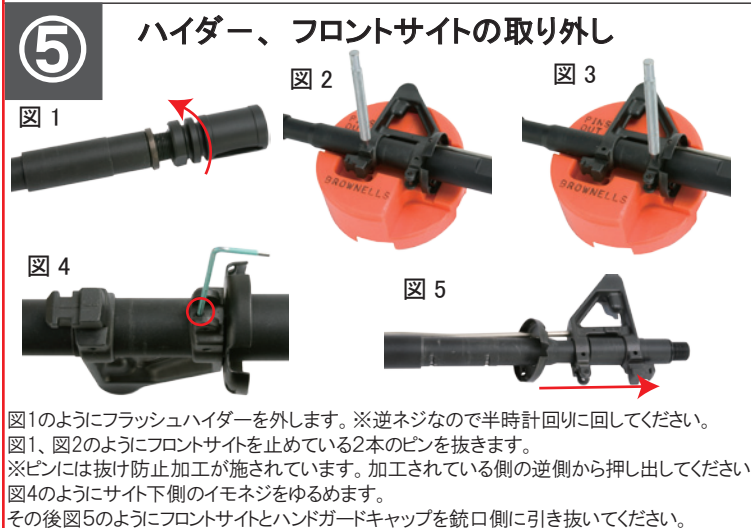
③ ボルトキャリアの取り外し



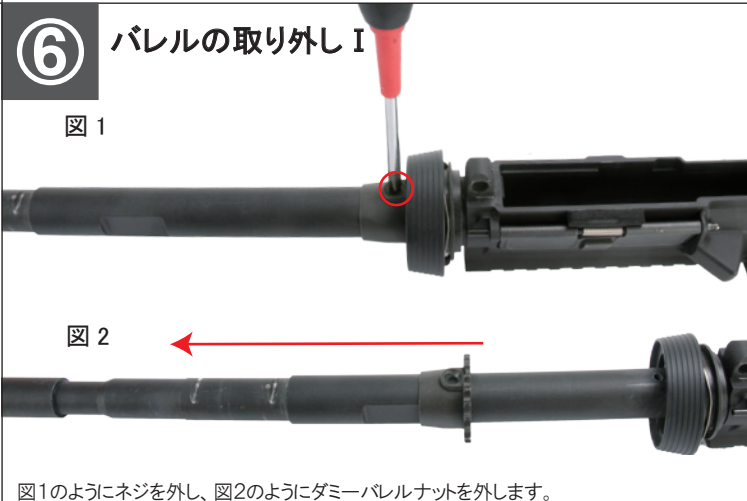
④ ハンドガードの取り外し



⑤ ハイダー、フロントサイトの取り外し



⑥ バレルの取り外し I



⑦ バレルの取り外し II



⑧ ダストカバー、フォワードアシストノブ、HOP ユニットの取り外し



⑨

リコイルスプリング、バッファの取り外し

図 1



図 2



図1の赤丸のパーツ(バッファーストッパー)を押し下げながら図2のようにバッファーとリコイルスプリングを抜き出します。この際、バッファーとリコイルスプリングを飛ばさぬように注意してください。

⑩

ストックチューブ周辺の分解 I

図 1



図 2



図1のようにストックパイプレンチなどを使用し、バッファーリンクナットを矢印方向に回します。次に図2のようにバッファーリンクをストック側に押し上げながらストックチューブを矢印方向に回転させ、取り外します。この際、図2の赤丸のフレームピンストッパースプリング及び、フレームピンストッパー、バッファーストッパーピンを紛失しないよう注意が必要です。

⑪

ストックチューブ 周辺の分解 II

図 1



図 2



フレームピンストッパースプリング及び、フレームピンストッパーを引き抜きます。図1の赤丸部分にはまっている/バッファーストッパーピンを、図2のようにマイナスドライバーなどで押し込み図2の赤い網掛け部分のパーツ(バッファーストッパー)を取り外します。このパーツはスプリングで上方へテンションがかかっているため、紛失などに注意が必要です。※取り外したバッファーストッパーは本製品組み込み時には使用しません。付属しているバッファーストッパーを組み込みます。※フレームピンストッパースプリング、フレームピンストッパー、バッファーストッパーピン、バッファーストッパースプリングは組み込み時使用するのではありません。

⑫

セレクターの取り外し

図 1



図 2



図 3



図 4



図1の状態から、図2のようにハンマーコックさせます。次に図3の位置にセレクターを合わせます。そして、図4のようにレシーバー左側から押し込んでください。※取り外しにくい場合はセレクター少し回しながら押し込むと取り外しやすくなります。

⑬

マガジンキャッチの取り外し

図 1



図 2



図1のようにボタン側からピンポンチなどで押し込みながら図2のようにマガジンキャッチを回して取り外します。

⑭

トリガーユニットの取り外し

図 1



図 2



図 3



図1の赤丸の固定ピンを抜きます。次に図2の赤丸のネジを外します。

図3のようにストッパーを押し込み、トリガーガードを開きます。次に図4のようにピンポンチとハンマーを使い、トリガーユニットをトリガーとレシーバーの隙間から、矢印方向へ押し込みます。この際、周辺パーツが破損する可能性がありますので、十分注意して少しずつ叩き込むようにしてください。

※純正トリガーボックスはともたけにはまっています。

図 4



⑮

グリップ、フレームピン、トリガーガードの取り外し

図 2

図 3



図1のようにマイナスドライバーなどでフレームピンストッパーを押し込んだ状態で、フレームピンを抜き取ります。この際、フレームピンストッパー及びフレームピンストッパースプリングを飛ばさないように注意が必要です。※これらのパーツは組み込み時に使用します。図2のように赤丸部分のピンを抜き、トリガーガードを取り外します。図3のグリップ下側から赤丸のネジを取り外し、グリップを取り外します。

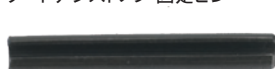
⑯

本製品の組み込み前の準備・確認

付属品その1 バッファーストッパー
バッファーストッパースプリング



付属品その2
フォワードアシストノブ 固定ピン



付属品その3 レシーバーダミーピン



※最初から組み込まれている場合があります。



組み込みは項目①～⑮の逆の手順で行います。本商品にはその1～その3の付属品があります。付属品その1のバッファーストッパー及びスプリングは純正の代わりに組み込みます。※詳しくは組み込み編項目②を参照。付属品その2のフォワードアシストノブ固定ピンは純正の代わりに組み込みます。※詳しくは組み込み編項目⑧を参照。付属品その3のレシーバーダミーピンが付属しています。図1の赤丸の部分に左右大小1個ずつ叩き込んでください。

必要な分解は以上です。